

と しょ 図書だより



2022年6月

こがしりつこまごめしょうがっこう
古河市立駒込小学校

あじさいがきれいな花を咲かせる季節になりました。もうすぐ梅雨に入ります。室内で過ごすことが増えるこの時期は、読書に最適な季節だと思います。じっくりと読書をして、心と頭に栄養補給をしましょう。

日本絵本賞を受賞した作品を読んでみよう！

2021年に刊行された絵本の中から、子どもたちに読んでほしい、特に優れた絵本に与えられる「第27回日本絵本賞」が発表されました。大賞の『たまごのはなし』と次点の「おすしやさんにいらっしゃい！生きものが食べものになるまで」(5月の図書だよりで紹介しました)の2冊は図書室にありますので、ぜひ読んでみてください。



『たまごのはなし』 しおたにまみこ / 作 ブロンズ新社

長い間キッチンで転がっていたたまごが、ある日とつぜん目を覚ましました。立ち上がり、歩き、マシュマロを仲間にしてキッチンの外に散歩に出かけます。鉛筆で描かれた繊細で美しい絵と、不思議なお話に引き込まれます。

5月の貸し出し状況

学年別貸し出し冊数

1年生	48冊	4年生	44冊
2年生	35冊	5年生	32冊
3年生	10冊	6年生	27冊

図書ベスト

- 『絵本すみっぐらし』シリーズ
- 『どこどこ？セブン7』
- 『ノラネコぐんだん』シリーズ



6月4日～10日は歯と口の健康週間です。

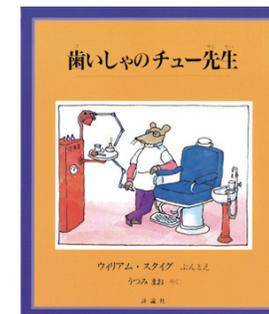
歯に関する本を読んで、歯や口の中の健康について考えてみませんか。

『歯いしゃのチュー先生』

ウィリアム・スタイグ / 文・絵 うつみまお / 訳 評論社

チュー先生は、小さな動物から大きな動物まで治りょうしてくれる腕ききの歯医者さんです。でも、ネコや危険な動物の治りょうはしません。だって、ネズミですから。ある日、痛みでぼろぼろ泣いているキツネが現れて… チュー先生は無事に治りょうができるでしょうか。

ハラハラドキドキのお話です。



この本をはじめ、三和図書館から絵本をたくさんいただきました。大切に読みましょう。



カタツムリのくらしかたや、ふしぎな生態がよくわかる！

梅雨の季節によく見かけるカタツムリ。「でんでん虫」とも呼ばれますね。からに閉じこもってしまったカタツムリに、むかしの人が「早く頭を出して！」という意味を込めて「出よ」と呼びかけたのが「でんでん」に変わっていったと言われています。まき貝の仲間、先祖は海でくらしていたそうですよ。さて、カタツムリについての問題です。

カタツムリにないものはどれでしょう。

- ① 歯
- ② 肺
- ③ 骨



『カタツムリ』

増田辰樹 / 写真 小池康之 / 文 あかね書房

正解だと思ふ番号を書いて図書室に持ってきてね。正解した人にはプラスワンかしだし券をさしあげます。

読書クイズのこたえ

名前

